## ◆JRE8.0 対応開始のお知らせ

2015 年 7 月 31 日より、JRE8.0 が利用可能となりました。 ご利用にあたっては以下の点にご注意ください。

## 【JRE8.0ご利用時の注意事項】

JRE8.0 をご利用の場合、JRE のセキュリティ強化に伴い、電子入札システムログイン時に 次のような警告メッセージが表示され、ログインできない場合があります。

(警告メッセージ表示イメージ(1))

セキュリティ警告	×
このアプリケーションを実行しますか。 次の場所にある署名されていないアプリケーションが実行権限をリクエストしていま す。 場所: https://www.calsebid.pref.wakayama.lg.jp	
≣羊細情幸服( <u>M</u> )	
このアプリケーションを停止する場合は「 <b>取消」</b> を、アプリケーションの続行を許可する場合は「実行」をクリックしてくださ い。	
実行( <u>B</u> )	]



(警告メッセージ表示イメージ(2))



警告メッセージ表示イメージ(1)が表示された場合は、以下の手順を参照してください。
 ⇒ 1. Java の警告メッセージ回避方法

警告メッセージ表示イメージ(2)が表示された場合は、以下の手順を参照してください。
⇒ 2. 例外サイト・リストの追加方法

1. Java の警告メッセージ回避方法

電子入札システムログイン時にセキュリティに関する警告メッセージが表示された場合、以下 の手順を行ってください。

(1)接続先①が和歌山県電子入札システムのアドレスであることを確認します。

https://www.calsebid.pref.wakayama.lg.jp

(2)「実行」ボタン②をクリックします。

<u>※インストールされているJavaのバージョンによっては、「実行」ボタンのとなりに「更新」ボタンが表示されていることもありますが、「更新」ボタンはクリックしないでください。</u>

セキュリティ警告 ×
このアプリケーションを実行しますか。 ハード・ドライブにある署名されていないアプリケーションが実行権限をリクエストして います。 場所: file:// https://www.calsebid.pref.wakayama.lg.jp
言半治田·惜幸辰( <u>M</u> )
このアプリケーションを停止する場合は「 <b>取消</b> 」を、アプリケーションの続行を許可する場合は「実行」をクリックしてくださ い。
② <u>実行(B</u> <u>取消</u>

図 1-1 Java の警告メッセージ画面

## 2. 例外サイト・リストの追加方法

※本手順は参考資料です。詳細な設定手順に関しては各認証局にご確認ください。

JRE8.0 を利用するには、コアシステムを利用するすべてのクライアントパソコンにおいて Java コントロールパネル「例外サイト・リスト」に、ご利用頂く電子入札システムの URL(Java ポリシー記載と同じ)及び電子入札専用クライアントソフトウェア(各認証局が提供)のプログ ラムファイル名を設定する必要があります。

参考として、以下に直接追加する手順を記載します。



(1) コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。

(2) Java コントロールパネルが表示されます。

「セキュリティ」タブ①をクリックして、「サイト・リストの編集」ボタン②を クリックします。

<ul> <li>▲ Javaコントロール・パネル</li> <li>一般   更新   Jav.</li> <li>10</li> </ul>
✓ ブラウザでJavaコンテンツを有効にする(E)
例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル
○ 非常に高(⊻)
証明書が失効していないことを確認できる場合にかざり、信頼できる認証局の証明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。
○ 高(H)
証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局の証明書により識別され るJavaアプリケーションは実行を許可されます。
/5////////////////////////////////////
かりアリイトウスト 次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許 ます。
「サイトリストの編集」をクリックします アイテムをこのリストにご追加します。
セキュリティ・プロンプトの復元(R) 証明書の管理(M)
OK <b>取消</b> 道用( <u>6</u> )
図 2-2 Java コントロール画面①

(3)「場所」欄①に電子入札システムの URL(Java ポリシー記載と同じ)及び電子入札専用ク ライアントソフトウェア(各認証局が提供)のプログラムファイル名を登録します。入力 後「追加」ボタン②をクリックし、「OK」ボタン③で閉じます。



図 2-3 Java コントロール画面②

電子入札専用クライアントソフトウェアのプログラムファイルは、次の「置換条件」に従い変換したものを登録してください。(xx はインストールした Java のバージョンにより数字が変わります。)また、電子納品を行う場合は情報共有システムの URL も例外サイト・リストに登録してください。

電子入札システムの URL : https://www.calsebid.pref.wakayama.lg.jp/CALS/ 情報共有システムの URL : https://www.calsism.pref.wakayama.lg.jp/ フォルダ名: ¥¥C:¥Program Files¥Java¥jre1.8.0\_xx¥lib¥applet

【置換条件】

- ・半角スペースがある場合は、「%20」に置き換える
- ・「¥」は「/」に置き換える
- ・ 先頭に「file:/」を付ける

【置換条件に従い置換した結果】

・64bit PC の場合

file:///C:/ Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0\_xx/lib/applet/ebid.jar file:///C:/ Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0\_xx/lib/applet/swpencrypt.jar ・32bit PC の場合

file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0\_xx/lib/applet/ebid.jar file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0\_xx/lib/applet/swpencrypt.jar

## ※注意

JRE のインストール先を変更した場合は、フォルダ名が変わりますのでご注意ください。また、電子入札専用クライアントソフトウェアに関する具体的な設定手順については、各認証局にご確認ください。

以上